ごあいさつ

運輸総合研究所　専務理事就任のご挨拶

一般財団法人運輸総合研究所 専務理事　佐々木 良

本年6月27日に運輸総合研究所専務理事に就任した佐々木です。微力ながら職責を全うしてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

これまで私は国土交通省で約36年、日本郵船株式会社で1年弱、株式会社成田エアポートテクノで5年間勤務してきました。日本郵船では、グローバルな視点での経営戦略と最新のIT技術の活用について多くのご示唆をいただきました。成田エアポートテクノ社では、老朽化した設備のメンテナンスを工夫と熱意で支える現場力の重要性を教えていただきました。

運輸総合研究所とのかかわりは、30年前に遡ります。1994年5月にワシントン国際問題研究所調査役として赴任いたしました。1995年4月には1ドル79円75銭を記録、ジャパンアズナンバーワンと言われ、日本車をハンマーで叩きこわす映像が繰り返し放映されるなど、日米貿易摩擦がピークを迎えていました。摩擦解消のための自動車協議、海運協議、不平等な航空協定の見直しを求めるための航空交渉などのため、次から次へと交渉団が訪米され、その後方支援などを行う毎日でした。

先般、30年ぶりにワシントン国際問題研究所を訪問しましたが、ほとんど変わっていませんでした。他方、かつての自宅の近くのショッピングモールはトラック置き場に変わっていて、あまりの変貌に呆然といたしました。変わらないもの、変わったものが混在していましたが、ワシントンの空は明るく、活気に満ちていました。

運輸総合研究所は、今年度新たにインドと欧州に海外事務所を開設いたします。東京、ワシントン、バンコク、ニューデリー、ブリュッセルが一体となって、さらなる貢献と発展を目指します。これまで以上にグローバルな視点と現場重視の目線を持って、運輸総合研究所の発展に貢献できるよう努力してまいりますので、引き続き、みなさまのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。